

出版デジタル機構、電子書籍応援キャンペーン 「I♥ebook」宣言、はじまる

株式会社出版デジタル機構（東京都千代田区神田錦町、代表取締役社長 新名新、以下出版デジタル機構）は、潜在的な電子書籍ユーザーへのアプローチとして電子書籍応援キャンペーン「電子書籍、私も読んでます！「I♥ebook」宣言」を展開、5月15日にキャンペーンサイトがオープンいたしましたので、お知らせいたします。

出版デジタル機構は、出版業界のデジタルインフラを担うべく2012年4月に設立いたしました。以来、電子書籍取次事業において、1,000社を超える出版社、700サイト以上の電子書店と連携し、27万タイトル以上の電子書籍データを流通させるなど、国内の電子出版市場の発展に尽力して参りました。

この度、電子書籍流通で培った当社の強みを活かしたキャンペーン「I♥ebook」宣言」を企画いたしました。

「専用端末でないと読めない」「操作が難しい」「読みにくい」といった先入観により、手にとることさえ躊躇している電子書籍ユーザー予備軍の方々へ向けて、電子書籍派を公言して憚らないオピニオンリーダーに、電子書籍の魅力、強み、電子書籍で読めるオススメ本を紹介していただきました。

多彩な著名人が語る電子書籍応援キャンペーンにご注目ください。

【キャンペーン概要】

- ・タイトル：電子書籍、私も読んでます！「I♥ebook」宣言
- ・公開日：2015年5月15日（金）

・URL：http://www.pubridge.jp/i_love_ebook/

Facebook：<https://www.facebook.com/pubridge.jp.i.love.ebook>

Twitter：https://twitter.com/I_love_ebook

- ・推薦者（五十音順）：

勝間和代さん（経済評論家）

神谷明さん（声優、日本工学院専門学校 顧問）

川上量生さん（KADOKAWA・DWANGO 代表取締役会長）

川口葉子さん（ライター、喫茶写真家）

小久保裕紀さん（NHK 解説者、侍ジャパン代表監督）

ちきりんさん（社会派ブロガー）

東雅夫さん（アンソロジスト、文芸評論家）

古市憲寿さん（社会学者）

- ・キャンペーンロゴ：



【サイトイメージ】



出版デジタル機構は、さらなる電子出版市場の拡大を通じて、日本の出版文化の発展に寄与すべく、多くの分野で新たな挑戦を続けてまいります。

■株式会社出版デジタル機構について

電子出版ビジネスの市場を拡大し、新規参入を促すインフラを構築すべく設立。あらゆる端末、あらゆる電子書店、あらゆる出版社を結ぶ架け橋となり、電子出版市場をつくっていくことを目的としている。サービス名称の「pubridge（パブリッジ）」は、Publish（出版）とBridge（橋）を組み合わせた造語。

- ・商号：株式会社出版デジタル機構（サービス名称：パブリッジ）
- ・所在地：東京都千代田区神田錦町 3-20 錦町トラッドスクエア 9 階
- ・代表取締役社長：新名 新
- ・設立：2012 年 4 月 2 日
- ・URL：<http://www.pubridge.jp/>

このリリースに関するお問い合わせは出版デジタル機構 広報担当までお願いいたします。
 TEL：03-6837-1875 MAIL：press@pubridge.jp